

つ

く

る

変わる時代、
変わらぬものづくり

入場無料 定員300名様

2007年
7月20日(金)開催
13時30分～17時00分(開場13:00)

東京・日経ホール

東京都千代田区大手町1-9-5
日本経済新聞社東京本社8階

- 地下鉄丸ノ内線大手町駅A1出口左前
- 地下鉄千代田線・都営三田線大手町駅C1出口より徒歩約5分
- 地下鉄東西線大手町駅A4出口より徒歩約3分
- JR東京駅丸の内北口より徒歩約10分

申し込み方法

郵便番号、住所、氏名、企業・団体名、部署・役職、電話番号を明記のうえ、下記
あて先にはがき・FAX・専用サイトで、日本経済新聞社大阪本社広告局「つくるシ
ンポジウム」係までお送りください。折り返し受講券をお送りします。応募多数の
場合は抽選の上受講券をお送りします。

■ ハガキ
〒540-8588 大阪市中央区大手前1-1-1
日本経済新聞社大阪本社

■ F A X
06-6941-8232

■ サイト
<http://www.nikkei.co.jp/adnet/ss/>

■ 締め切り
2007年7月12日(木)(当日到着分まで)

問い合わせ
日本経済新聞社大阪本社広告局3部 TEL.06-6946-4252

主催:日本経済新聞社 協力:日本科学技術連盟

時代の変化にもものづくりはどう対応していくべきか、特に品質や安全への取り組みにおいて、変えるべき点と変えてはいけない点は何か、などについて議論します。

プログラム (内容は予告なく変更する場合があります)

13:30～13:40 主催者挨拶
13:40～14:20 基調講演

「ゆるぎない品質を『つくる』」

東京大学大学院工学系研究科教授 飯塚 悦功氏

1947年生まれ。1970年東京大学工学部計数工学科卒、1974年修士卒、電気通信大学助手、東京大学助手、講師、助教授を経て、現在、東京大学工学系研究科化学システム工学専攻教授・工学博士。学部・修士での専門は統計解析。その後の主たる研究分野は品質マネジメント、工学分野における統計解析の大きな応用分野が品質管理であったのが品質分野に関心を抱くようになったきっかけ。品質マネジメントにおける主要な関心領域は、TQM・ISO 9000・構造化知識工学・医療社会システム工学・ソフトウェア品質・原子力安全。



14:30～15:20 基調講演

「ものづくり安全が次代を『つくる』」

明治大学理工学部長 向殿 政男氏

1942年生まれ。1970年明治大学大学院工学系研究科博士課程修了、同年明治大学工学部専任講師。1978年同電子通信工学科教授を経て、1989年明治大学理工学部情報科学科教授、2002年より同理工学部長。工学博士。専門は、機械安全、製品安全を中心とした安全学で、その他、ファジ理論、人工知能、多値論理の研究に従事。国際ファジシステム学会(IFSA)副会長、日本ファジ学会会長、日本信頼性学会会長、ISO/TC199(機械類の安全性)国内審議委員会主査等を歴任。現在、私立大学情報教育協会副会長、安全技術応用研究会会長。



15:30～17:00 パネルディスカッション

「変わる時代、変わらぬものづくり」

パネリスト 明治大学 理工学部長 向殿 政男氏

ベリサーブ 代表取締役社長 浅井 清孝氏

1953年生まれ。1977年、早稲田大学卒業後、コンピューターサービス株式会社(現:株式会社CSKホールディングス)に入社、ソフトウェア開発全般に携わる。数々のプロジェクトに携わる中でソフトウェアのテスト・評価の重要性に気付く。1994年、同社取締役。2001年7月、ソフトウェアのテスト・評価の専門会社、株式会社ベリサーブを設立し、代表取締役社長に就任。



日本科学技術連盟 理事長

(石川島播磨重工業株式会社顧問) 浜中 順一氏

1940年生まれ。1966年、東京大学工学部工学系大学院航空工学修士課程修了。同年、石川島播磨重工業株式会社入社。1998年同社取締役・技術本部副本部長。1999年技術開発本部副本部長兼基礎技術研究所長。2001年常務取締役・技術開発副本部長。2003年代表取締役副社長。2005年同社顧問。2006年財団法人日本科学技術連盟理事長。



他

モデレーター 東京大学 大学院工学系研究科教授 飯塚 悦功氏